

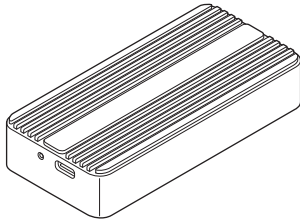
USB4 PCIe トンネリング対応 M.2 NVMe SSD ケース セットアップガイド

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このセットアップガイドには、LGB-PNVU4C および LHR-LPNVWU4CD の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。
本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書はいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

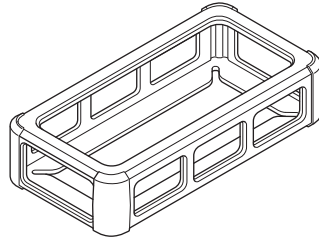
パッケージ内容の確認

梱包には万全を期していますが、万一不足品、破損品などありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。

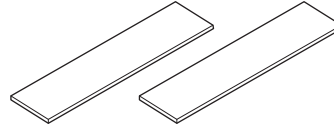
□ SSD ケース



□ シリコンカバー



□ シリコン製放熱シート(2.5mm 厚)

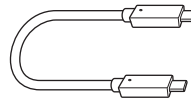


□ ドライバー

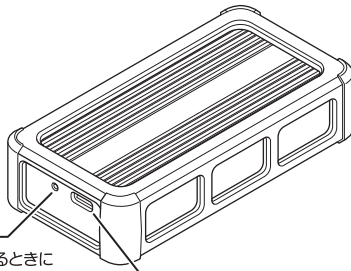
□ 予備ネジ

□ 予備ロックノブ

□ USB Type-C™ ケーブル(約 30cm)



各部の名称とはたらき



アクセス LED
SSD にアクセスしているときに
青色に点灯 / 点滅します。
また、電源 OFF およびスリープ時は
消灯します。

USB Type-C™ ポート

製品仕様

製品型番	LGB-PNVU4C / LHR-LPNVWU4CD
接続インターフェース	USB Type-C™ USB 40Gbps(USB4 Version1)(PCIe トンネリング対応※1) USB 20Gbps(USB3.2[Gen2x2]) USB 10Gbps(USB3.2[Gen2]/USB3.1[Gen2]) USB 5Gbps(USB3.2[Gen1]/USB3.1[Gen1]/USB3.0)
最大データ転送速度 ※2 ※3 ※4 ※5 ※6	40Gbps (インターフェース理論値)
入力電源 ※7	USB バスパワー (5V/最大 3A)
動作時 温度	5℃ ~ 35℃
環境条件 相対湿度	20% ~ 80% (ただし、結露無きこと)
保管時 温度	-10℃ ~ 50℃
環境条件 相対湿度	10% ~ 90% (ただし、結露無きこと)
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)	50 × 104 × 20.2mm (本体のみ、突起部を除く)
製品重量	約 171g (本体のみ)
色	ブラック
設置方向	水平
保証期間	1 年間
RoHS 指令	準拠

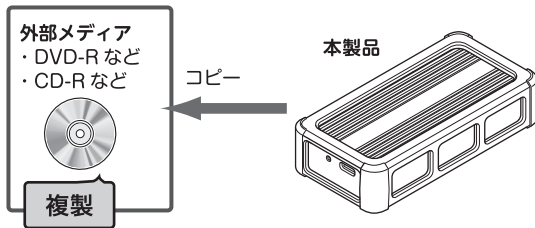
※1 パソコン側が USB4 (PCIe プロトコルトンネリング対応) または Thunderbolt4/3 に対応している場合は NVMe デバイスで動作、非対応の場合は USB デバイスで動作します。
※2 USB 40Gbps(USB4 Version1) で転送する場合は、パソコン側が USB 40Gbps(USB4 Version1) 対応である必要があります。
※3 USB 20Gbps(USB3.2[Gen2x2]) に接続した場合、20Gbps(理論値) となります。
※4 USB 10Gbps(USB3.2[Gen2]/USB3.1[Gen2]) に接続した場合、10Gbps(理論値) となります。
※5 USB 5Gbps(USB3.2[Gen1]/USB3.1[Gen1]/USB3.0) に接続した場合、5Gbps(理論値) となります。
※6 USB2.0 には対応していません。
※7 USB-C™ ハブおよび USB-C™ トッキングステーション経由での動作は保証していません。

装着可能 SSD

- 装着可能なサイズ
Type-2230/2242/2260/2280
- 使用可能な規格
M-Key/B&M-Key タイプの M.2 NVMe 規格 SSD(PCIe Gen3/PCIe Gen4/
PCIe Gen5、レーン数: x2 または x4)
※PCIe Gen5 は PCIe Gen4 動作に制限されます。
※対応プロトコルは NVMe だけに限りません (ACHI には対応しません)
※SSD に取り外し不可のヒートシンク等がついている場合はケースに干渉するため使用できません。

バックアップについて

本製品に保存されたデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。ウイルス、誤動作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故などによる製品故障などに備え、バックアップ(データの複製)をお願いします。
バックアップとは、本製品以外にデータの複製を作成しておき、万が一の際は複製のデータを利用して損害を最小限にすることです。



- 本製品には、SSD は同梱されていません。
- 本製品は、M.2 PCIe(NVMe) 対応 SSD 専用です。その他の規格のハードディスクおよび SSD は接続できません。
- SSD メーカーや型番によって SSD の形状が若干異なりますので、すべての SSD には対応できない場合があります。SSD が挿入できない、固定できない、認識しないなどの問題が発生した場合は、ご使用をお控えください。
- 本製品は USB 40Gbps(USB4 Version1) に対応していますが、パソコン側が USB 20Gbps/USB 10Gbps/USB 5Gbps の場合には、転送速度はパソコン側のポートの速度に制限されます。
- 本製品はケースカバーから放熱する構造となっています。動作中、ケースカバーが熱くなることがありますので、熱がこもりやすい場所での使用はさけて、なるべく風通しの良い場所で使用してください。放熱が十分に行えない環境で使用された場合、SSD に影響を及ぼす恐れがあります。
- 本製品はパソコンの電源の ON/OFF およびスリープモードに連動して SSD の電源供給を ON/OFF し、本製品の「アクセス LED」が点灯 / 消灯します。

動作環境

対応機種	USB Type-C™ ポート搭載 Mac シリーズ、Windows パソコン、iPad
対応 OS	<ul style="list-style-type: none"> macOS Sonoma 14、macOS Ventura 13、macOS Monterey 12 Windows 11/10 ※1 iPadOS 17/16/15

※2024年5月時点のものです。
 対応 OS の最新情報については、下記 URL または QR コードから弊社ホームページをご確認ください。
<https://www.logitech.co.jp/connect/connect.html>



※1 対応 OS は、いずれも日本語 OS に限ります。
 ※NVMe デバイスとして動作させるにはパソコン側が USB4 または Thunderbolt4/3 に対応している必要があります。
 パソコンの推奨環境については以下をご確認ください。
 ※以下の推奨環境は各 CPU/世代の代表的なパソコンを記載しています。Windows パソコンの対応状況は機種によって異なる場合があります。
 記載されていないパソコンで使用する場合は、お使いのパソコンが対応しているかパソコンメーカーにご確認ください。

■ USB4 または Thunderbolt4 推奨環境 ※2024年5月時点

代表機種 (CPU/世代)	OS/NVMe ファームウェアバージョン
Apple シリコン (M1/M2/M3) 搭載 Mac シリーズ *MacBook Pro (2020、M1) 以降	macOS Sonoma 14 macOS Ventura 13.5 以降 macOS Monterey 12.5 以降
HP Elite Book 845 G9 (AMD Ryzen 9 PRO 6950HS) Lenovo ThinkPad Z13 (AMD Ryzen 5 PRO 6650U) Dell XPS 13 Plus (9320) (Intel Core i7-1360P) Dell Inspiron 16 Plus (7620) (Intel Core i7-12700H)	Windows 11 10.0.22621 ビルド 22621 以降
11 インチ /13 インチ iPad Pro (M4) 11 インチ iPad Pro (第3世代 / 第4世代) 12.9 インチ iPad Pro (第5世代 / 第6世代)	iPadOS 17/16/15

■ Thunderbolt3 推奨環境 ※2024年5月時点

代表機種 (CPU/世代)	OS/NVMe ファームウェアバージョン	確認手順
MacBook Pro (2020、Intel Core i5)	macOS Ventura 13.5 以降 NVMe ファームウェアバージョン 86 以降	[1]
MacBook Pro (2019)	macOS Ventura 13.5 以降 NVMe ファームウェアバージョン 63.5 以降	
MacBook Pro (2018)	macOS Ventura 13.5 以降 NVMe ファームウェアバージョン 47.5 以降	
MacBook Pro (2017)	macOS Ventura 13.5 以降 NVMe ファームウェアバージョン 41.5 以降	
Dell XPS 13 (9300) (Intel Core i5-1035G1)	NVMe ファームウェアバージョン 86 以降	[2]

※お使いのパソコンを最新の OS バージョンにアップデートの上、NVMe ファームウェアバージョンが古い場合は、最新のファームウェアが提供されていないかパソコンメーカーにご相談ください。

[1] NVMe ファームウェアバージョンの確認方法 (Intel CPU 搭載 Mac の例)

- 画面左上のアップルメニューから「この Mac について」をクリックし、「詳細情報」をクリックします。
 - 一番下の「システムレポート」をクリックします。(スクロールが必要な場合があります。)
- ※macOS Monterey12 の場合は、画面左上のアップルメニューから「この Mac について」をクリックし、「システムレポート」をクリックします。



[2] NVMe ファームウェアバージョンの確認方法 (Windows10 の例)

- Windows のスタートメニューから「Thunderbolt コントロール・センター」を検索して起動します。
 - 左上のメニューから「バージョン情報」をクリックし、ファームウェアバージョンを確認します。
- ※「Thunderbolt コントロール・センター」はパソコンに自動でインストールされているか、パソコンメーカーの Web サイトより入手できます。詳細はパソコンメーカーへ直接お問い合わせください。



(Mac の起動ディスクとしてご使用の場合)

Apple シリコン搭載 Mac で、外付け SSD へ macOS をインストールする際には以下の USB-C ポートに接続してください。

※起動ディスクの設定方法など詳細につきましては Apple 社にご確認ください。

機種	使用するポート
MacBook Pro MacBook Air	Mac の左側面ポートで一番左にある USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。
iMac	Mac の背面ポートで一番右にある USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。
Mac mini	Mac の背面ポートで一番左にある USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。
Mac Studio	Mac の背面ポートで一番右にある USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。
タワー型の Mac Pro	Mac の上面で、電源ボタンから最も遠い USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。
ラック型の Mac Pro	Mac の前面で、電源ボタンに最も近い USB-C ポート以外の USB-C ポートを使用します。

※接続には本製品に付属の USB ケーブルをご使用ください。

※インストール完了後は、どのポートにでも接続できます。

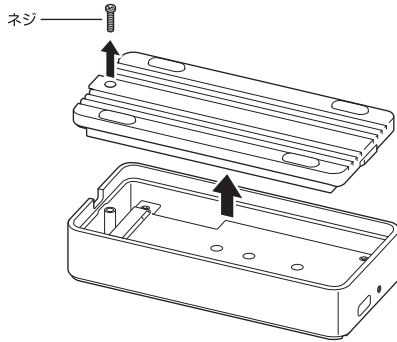
※インストール中 / 起動ディスクとして使用中に USB ケーブルを抜かないようご注意ください。

1 SSD を取り付けましょう

必ず本製品のUSBケーブルを外し、電源オフにした状態で作業を行ってください。
本製品はホットプラグには対応しておりません。

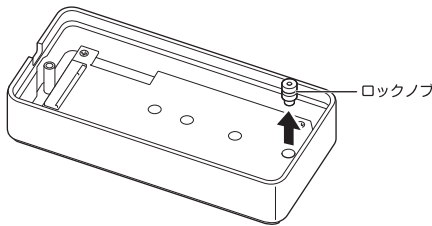
本製品のケースを開き、あらかじめ用意したSSD（別売）を接続します。すべてのケーブルを外した状態で作業をはじめてください。

1 付属のドライバーで底面のネジを外し、ケースカバーを取り外します。

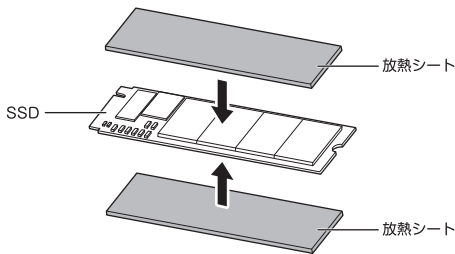


2 SSD を固定するためのロックノブがケースに装着されていますので取り外します。

※ロックノブは上に引っ張ると簡単に外れます（回転不要）

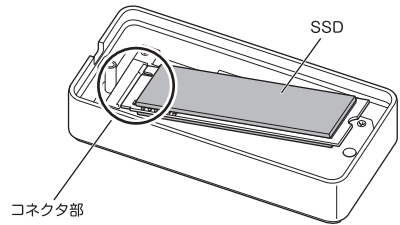


3 放熱シートの透明フィルムをはがし、ピンク色のシート面が外側となるように、SSD の両面に貼り付けます。



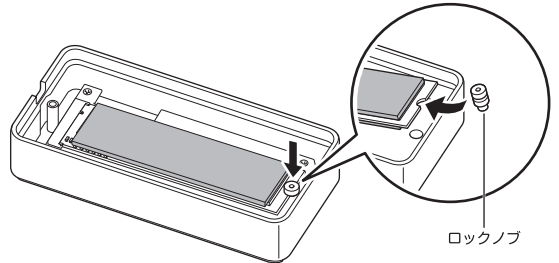
4 コネクタ部はケース側の凸部と SSD 側の凹部がかみ合うように位置を合わせて奥まで差し込みます。

※B&M Key タイプの SSD を接続する場合は、5 ピン側の凹部がかみ合うように差し込みます。



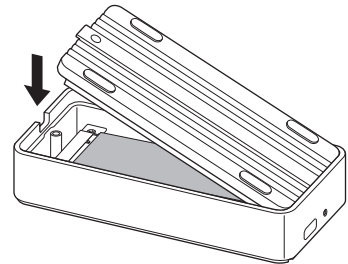
5 SSD の半円形の切り欠け部分にロックノブのスリット部を差し込み、ケース側のロックノブ差し込み口に合わせて奥まで差し込みます。

※SSD に放熱シートを貼り付けてから差し込みます。



6 ネジがある位置と反対側からケースカバーをはめ込み、ドライバーでネジ止めをします。最後にシリコンカバーを装着して完了です。

※ケースカバーと放熱シートが密着した状態になります。ケースカバーを抑えながらネジを回して押し込んでください。



- 必ずケースカバーと放熱シートが密着するようにしてください。密着していないと放熱効率が下がり、SSD が高温になり、本来の性能が発揮できなくなります。
- ロックノブで SSD が固定出来ない、また、ケースカバーのネジが開まらない場合は、ご使用をお控えください。
- 未フォーマットの SSD を使用するときは、接続後にフォーマットが必要です。
→「②本製品を接続しましょう」をお読みください。
- SSD は使用時にとても高温になります。その熱を逃がすため、ケースカバーから放熱する構造となっていますので、ケースカバーを外して使用したりしないでください。



本製品は金属ボディの放熱効果により、動作中・動作直後は熱く感じられることがあります。
動作時にはシリコンカバーを装着し、金属部分には直接触れないでください。低温やけどの原因になります。

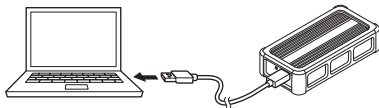
2 本製品を接続しましょう

パソコンで使用する場合(Windows / Mac)



- 本製品に内蔵した SSD の状態によっては、パソコン上に認識されない場合があります。その際は SSD のフォーマットが必要です。

1 付属の USB ケーブルのコネクタ (Type-C™) を本製品の USB Type-C™ポートに接続し、反対側のコネクタをパソコンの USB ポートに直接接続します。



2 本製品のアクセス LED が青色点灯し、しばらくして自動的にドライブ (本製品) がパソコンに認識されれば準備完了です。

Windows の場合は、エクスプローラー上に認識されます。Mac の場合は、外部ディスクとしてアイコンがデスクトップ上にマウントされます。すでにデータが保存されている SSD を接続した場合はこのままご使用いただけます。

フォーマットされていない新しい SSD を接続した場合は、SSD を使用するための作業を行ってください。→手順 3 をご参照ください。

3 SSD のフォーマットが必要な場合、以下の説明を参照して SSD のフォーマットを行ってください。

※高速転送のため Windows では「NTFS」形式、Mac では「APFS」形式のフォーマットが推奨です。

Windows の場合

フォーマットには「Logitec ディスクフォーマッタ」をご利用いただくか、Windows 標準のフォーマット機能をご使用ください。Windows 標準のフォーマット機能を使用する方法は、Windows のヘルプをご参照ください。

Logitec ディスクフォーマッタ (Windows 専用)
(<https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-107>)



SSD のフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。

Mac の場合

SSD を接続した後、[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]を選択して、[ディスクユーティリティ]を起動します。[パーティション] タブを選択するとフォーマット画面が表示されるので、フォーマットを実行してください。詳細はご利用の Mac のオンラインヘルプや説明書をご参照ください。



- 本製品は、振動がない場所に水平に設置してください。
- 本製品には電源スイッチがありません。ご使用の機器に接続すると自動的に電源が入ります。
- 本製品は USB ポートに直接接続してください。

3 SSDを取り外しましょう

本製品をパソコンから取り外す前には、アプリケーション(エクスプローラーなど)を終了しておいてください。



- パソコンがスリープモードのときは、本製品をパソコンから取り外さないでください。パソコンがスリープモードから復帰したときに障害の原因になります。
- 本製品を移動、SSD の取り外しなどをやる場合、動作停止直後はケースカバーが熱くなっていることがありますので、必ず時間を置いてから移動、取り外しなどを行ってください。

Windows の場合

本製品の取り外しの際は、本製品へのアクセスが行われていないことを確認して、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして本製品の取り外しを選択します。安全に取り外すことができるメッセージが表示されたら「OK」をクリックして、パソコンから取り外してください。



Windows 11 の例

※表示内容は OS により異なります。

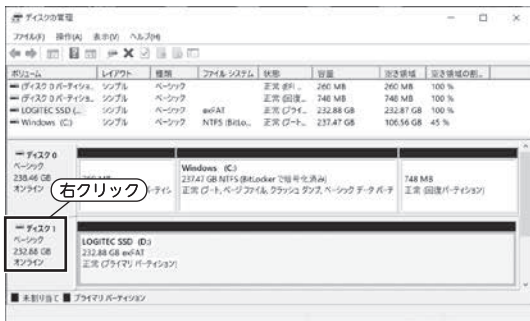
4

(Windows の USB4 ポートで使用する場合)

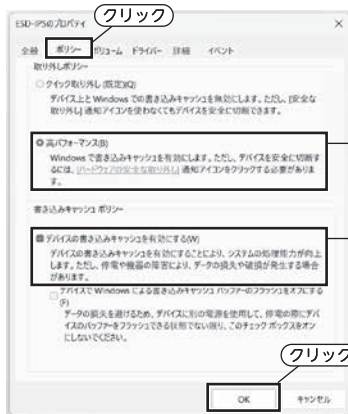
USB4 の書き込みスピードを最適化するために、「ディスクの管理」から SSD のプロパティを開き、書き込みキャッシュを有効にしてください。

※SSD をパソコンから取り外す際は必ず「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。

- ①「ポリシー」アイコンを右クリックし、「ディスクの管理」をクリックします。
- ②本製品で接続した SSD を右クリックして「プロパティ」をクリックします。



- ③「ポリシー」タブをクリックし、「高パフォーマンス」と「デバイスの書き込みキャッシュを有効にする」にチェックを入れます。
- ④「OK」をクリックして完了です。



- 動作中の SSD を直接触るとやけどする恐れがありますので、絶対に触らないでください。
- SSD が高温になると、本来の性能を発揮できなくなります。そのため、必ず放熱シートを付けてご使用ください。

3 SSDを取り外しましょう

本製品をパソコンから取り外す前には、アプリケーション(エクスプローラーなど)を終了しておいてください。



- パソコンがスリープモードのときは、本製品をパソコンから取り外さないでください。パソコンがスリープモードから復帰したときに障害の原因になります。
- 本製品を移動、SSD の取り外しなどをやる場合、動作停止直後はケースカバーが熱くなっていることがありますので、必ず時間を置いてから移動、取り外しなどを行ってください。

Mac の場合

デスクトップで本製品のアイコンを選択し、デスクトップ下の DOCK にある「取り出す」アイコンにドラッグ & ドロップして重ねます。本製品のアイコンがデスクトップからなくなったことを確認して、Mac から取り外してください。

この際、LED はいったん消灯し数秒後に点灯しますが、そのまま外しても問題ありません。

※起動ディスクとして使用中の場合は取り外しできません。



ロジテック HDD サポートツールについて

弊社ホームページでは、SSD を快適に使用するために、以下のソフトウェアをダウンロードにて提供しております。ぜひご利用ください。なお、ダウンロードには製品のシリアル番号が必要な場合がございます。本製品のシリアル番号は製品底面をご確認ください。

ここでご紹介するソフトウェアは Windows 環境のみでご利用いただけます。

■HDD データ簡単消去ツール

Logitec ディスクデータイレイサ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-905>)



SSD に書き込まれたデータは、OS 上でのファイルの削除、さらにはフォーマットを行った後でさえ、復旧できる可能性があります。「Logitec ディスクデータイレイサ」は、増設 SSD の全セクタに、ランダムデータを上書きして元のデータの消去を行います。元データに異なる内容のデータが上書きされますので、パソコンで元データの読み出しを行うことができない状態になります。増設 SSD の破棄や譲渡を行う場合、データの漏洩防止対策に役立ちます。

■簡単バックアップツール

Logitec フォルダミラーリングツール (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-901>)



フォルダ単位でのミラーリング環境を提供する、簡単バックアップツールです。指定されたフォルダを監視して、変更されたファイルをバックアップ先のフォルダに自動的にコピーします。バックアップしたいフォルダとバックアップ先を指定しておくだけで、指定した 2 つのフォルダの内容を常に同一に保ちます。ファイルの変更を検出した時点でコピーを行い、コピーはすべて自動で行われるため、バックアップ作業を特に意識する必要はありません。頻繁に変更のかかるデータのバックアップに、特におすすめです。

■簡単フォーマットツール

Logitec ディスクフォーマッタ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-107>)

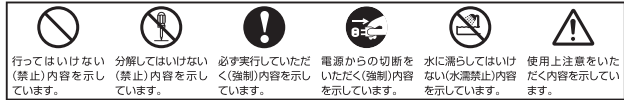


SSD のフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。

取り扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために
本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

図記号の説明



本書に記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、USB ケーブルを外し、ロジテックテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

警告

- 万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出たときは、ただちにケーブルを抜いて、ロジテックテクニカルサポートセンターにご相談ください。
- 異物を入れないでください。
通気孔などから、金属類や燃やしやすい物を入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
万一、異物が入った場合は、ただちに USB ケーブルを外し、ロジテックテクニカルサポートセンターにご相談ください。
- 分解しないでください。
本書の指示に従う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。
- ケーブル類を大切に。
ケーブルは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けられない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」
- 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。
SSD 内のデータが消失したり、故障の原因になります。
- 装置の上に物を置かないでください。
本製品の上に重い物や、水の入った容器類、または虫ビン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。
- 不安定な場所に置かないでください。
くらくたの上や傾いた所、振動、衝撃のある所に置くと、落下や転落などからけがの原因になります。
- 揮発性液体の近くでの使用は避けてください。
マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って発火するなどの原因になります。
- 電源プラグの接触不良やトラッキング。
ケーブル類は次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
 - ケーブル類は根元までしっかり差し込んでください。
 - ケーブル類はほごりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。
- 本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。
機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がけがをする危険があります。
- ケースカバーを取り外したまま使用しないでください。
放熱効率下がりが SSD が高温となって本来の性能が発揮できなくなります。また、思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。

警告

- 濡れた手で触らないでください。
本製品を濡れた手で触ると、感電や火災、故障の原因となります。
- ケーブル類の抜き差しには注意してください。
 - ケーブル類を差し込むとき、または抜くときは必ずコネクタを持って行ってください。無理にケーブルを引っ張るとケーブル類の一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
 - 長期間ご使用にならないときは、ケーブルを抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
 - ケーブル類を抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- 日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。
- 低温やけどについてのご注意
本製品はアルミボディの放熱効果により熱く感じられることがあります。長時間直接触れないでください。低温やけどの原因になります。

注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。
- 近くにモーターなどの強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。
- 浴室・洗面台・台所の流し台・洗濯機など水を使用する場所の近く、湿気が多い地下室、水泳プールの近くやほごりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。
- 装置の梱包用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると窒息する恐れがあります。
- コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。
- ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被膜が破れ、接続機器などの故障の原因になります。
- 本製品の稼働中に接続ケーブルなどを抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。
- ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因になります。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。
- 通風孔は塞がないでください。過熱による火災、故障の原因となります。また、通風孔にはほごりが付着しないように定期的に点検し、清掃してください。その他、踏み台やブックエンドなど、装置本来の目的用途以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりし、けがや故障の原因となります。

修理受付窓口のご案内

■廃棄、譲渡時のデータ消去に関するご注意

ご利用の製品を廃棄等される場合には、以下の事項にご注意ください。

- SSD を廃棄あるいは譲渡される際、記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- SSD に記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

SSD 上のデータが第三者に流出することがないよう、全データ消去の対策をお願いします。また、SSD 上のソフトウェアを消去することなく譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾に抵触する場合がありますのでご注意ください。

お客様のデータが漏洩することによる、いかなるトラブルも弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご承知おきください。

SSD を廃棄する場合

ご使用の製品を廃棄される場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

データ消去サービスのご案内

エレコムグループでは、SSD のデータを完全に消去するサービスを有償にて行ってあります。重要なデータの保存に利用した SSD を廃棄する場合などにご利用ください。データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページで紹介しております。

- ◆Logitec データ復旧技術センター
https://www.logitec.co.jp/data_recovery/

サポートサービスについて

お問い合わせの前に…

- ◆本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。OS により、特別な注意が必要な場合があります。
 - ◆弊社の Web サイト (<https://www.logitec.co.jp/>) では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。
- ※問題が解決しない場合は、ロジテックテクニカルサポートまでお問い合わせください。

■ロジテックテクニカルサポートセンター

ロジテック製品に関するお問い合わせは

チャットサポートは
QRから



電話サポートは
コチラから

8056.jp

個人情報の取り扱いについて

修理依頼、製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関からの法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行っておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

- 本書の著作権は、ロジテック INA ソリューションズ株式会社が所有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することは禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、ロジテックテクニカルサポートセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows は、マイクロソフト企業グループの商標です。
- Mac, Mac OS, macOS, iPad, iPadOS は、Apple Inc. の商標です。
- USB Type-C™ and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum
- その他、本書に記載されている商品名/社名などは一般に商標ならびに登録商標です。

■修理について

- 修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0111 長野県伊那市美すず 8268-1000

エレコムグループ修理センター（3番窓口）

TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00

営業日：月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

- ※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ※ご送付いただく際は、紛失を防ぐため受け渡しを確認できる方法（宅配便など）をご利用ください。
- ※上記電話番号では、修理依頼品や各種サービスなどに関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、ロジテックテクニカルサポートにお願いいたします。
- *オンライン保守サービス、ピックアップサービスなどのサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。
- また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは、弊社 Web サイトをご参照ください。

■修理ご依頼時の注意事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
- ・購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所/電話番号）」「故障の状況」を画面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示の上、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）などに入れて、お送りください。
- ・お送りいただく際の送付状況は、大切に保管願います。

⚠ データの取り扱いについて

万一、盗難等により SSD 内にあるお客様の個人情報が流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止など、必要な処置を講じておくようお願いいたします。

SSD は消耗品です。不適切な使用や電氣的ノイズ、静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災により故障する場合があります。重要なデータは万が一に備えて必ず他のメディアにバックアップを取っておくようお願いいたします。

不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については、弊社では一切の保証をいたしません。

本製品に保存したデータの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。

保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 - (3) 購入証明書を偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地災、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

8. 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
9. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため変速の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、交換は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全はおこなわず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証期間

1年間

※レシートや納品書などの購入証明書は、ご購入日を証明する書類となりますので保証規定と併せて大切に保管願います。

USB4 PCIe トンネリング対応 M.2 NVMe SSD ケース セットアップガイド

2024年7月 第一版 LGB-PNVU4C_LHR-LPNVWU4CD_SG V01

ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2024 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.